

塩化ビニル (可燃性・毒性ガス 無色・クロロホルム臭)

分子式	CH ₂ CHCl	分子量	62.5	容器の色	-
用途	塩化ビニル樹脂の原料 塩化ビニル樹脂 各種パイプ・ラップフィルム・農業用フィルム・各種包装材・おもちゃ・壁紙・窓枠				
該当法規	高圧ガス保安法、化学物質管理促進法、労働安全衛生法				
物理的性質	<p>可燃性・毒性ガス、無色、甘ったるい匂い(クロロホルム臭)</p> <p>比重：2.21(空気より重い)</p> <p>液比重：0.96(0、0.07MPa)</p> <p>爆発範囲：4～22%(空气中)</p> <p>着火温度：472</p> <p>許容濃度：1ppm</p>				
化学的性質	熱により分解し、ホスゲン、ハロゲン化合物、一酸化炭素を生じる。				
注意事項	<p>蒸気が直接人体に接触しないように適切な保護具を着用する。</p> <p>周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。</p> <p>取扱作業は換気の良い場所で行い、風上にて作業する。</p> <p>熱を加えたり、周辺に火花等の熱源があれば、火災、爆発の恐れがあるので、熱源から離れた風通しの良い場所で取扱うこと。</p> <p>直射日光を避け、熱、発火源から離れた換気の良いまたは風通しの良い場所(冷暗所)に保管する。</p> <p>可燃物、酸化物、過酸化物、アミン化合物、アルカリ金属及びアルカリ土類金属と一緒に保管してはならない。</p>				

塩化ビニル（可燃性・毒性ガス 無色・クロロホルム臭）

事故時の措置

消火方法	粉末・炭酸ガス・水噴霧	処理剤	
漏えいしたとき	<p>悪臭又は刺激性が強いため、周辺の住民に漏えいが生じたことを通報等の適切な措置を行う。</p> <p>屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。</p> <p>漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。</p> <p>作業の際には、適切な保護具を着用し飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないよう風上から作業し、風下の人を退避させる。</p> <p>付近の着火源となるものを速やかに取り除く。</p> <p>漏えいした塩化ビニルが大気に排出されないように直ちに漏洩部を遮断する。</p> <p>漏出物を直接に河川や下水に流してはならない。</p>		
火災のとき ・ 周辺での火災のとき	<p>容器は安全に行える場合に限り火災区域から搬出する。</p> <p>火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。</p> <p>バルブ閉鎖等により火元への燃料源を遮断する。漏えい部がふさがれるまで火災を消してはならない。（爆発性空気混合気体が発生）</p> <p>遮断が不可能でかつ周辺に危険が及ばなければ燃焼させる。</p> <p>タンク、容器等から漏えいし火災が発生している場合、タンク及び容器等を水噴霧で冷却しタンク、容器等の爆発を防止する。</p> <p>漏えい部をふさいだ後、消火剤を使用して消火する。</p> <p>消火活動は風上から行い、呼吸保護具を着用する。</p>		
救急処置	<p>吸入した場合は、直ちに鼻をかみ、うがいをする。</p> <p>目に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上洗眼する。洗眼中は瞼を十分開いてあらゆる部位まで水が行きわたるようにし、決して眼をこすらない。その上で速やかに眼科医の処置を受ける。</p> <p>皮膚に付着した場合は、汚染された衣服や靴は脱ぎ、凍傷の恐れがあるので直ちに付着部分を多量の水で洗い流す。</p>		
特記事項 (人体に対する影響)	<p>発ガン性物質である。</p> <p>高濃度気体は麻酔作用があり、目、気道を刺激する。</p> <p>液体が皮膚に接触すると凍傷にかかる。</p> <p>液体は皮膚、目などを刺激して皮膚炎、眼障害などを起こす。</p>		
緊急通報例 119(消防署)	<p>1 どこで 市 町 番地 (株) 工場で</p> <p>2 なにが 「可燃性・毒性の塩化ビニルガス」が</p> <p>3 どうした 「漏れています。(漏れて火災になっています。)」 「消防車出動をお願いします。」</p> <p>4 時間は 時 分 頃 です。</p> <p>5 けが人は 「けが人がいます。救急車出動をお願いします。」</p> <p>6 私の名前は 工場 課の です。</p>		